

令和4年8月26日

－ 三原の移住・定住政策に役立てて！－ 第五中2年生が「まちの強み」を発掘し市長にプレゼン

三原市の移住・定住政策に役立ててもらおうと、市立第五中学校の2年生が、自分たちが考えた「まちの強み」を岡田吉弘市長にプレゼンします。

生徒たちは社会科の授業で市について学ぶ中で、人口減少等の課題があることを知りました。そこで「多くの人に三原の良さが伝われば、住む人が増えるのではないか」と考え、18グループに分かれて「まちの強み」をテーマに意見をまとめてきました。

今回のプレゼンに先立って予選を行い、3つのアイデアを8月31日頃選抜。当日は選りすぐりの「まちの強み」を市長に伝えます。

三原の将来を担う生徒たちの熱い思いをぜひ、間近で感じてください。

【ポイント】

- 中学生ならではの視点で「まちの強み」を発見。
- 予選を勝ち抜いた選りすぐりの3つのアイデアを岡田市長にプレゼン。
- プレゼンには、移住・定住政策等を担当する地域企画課の職員も参加。

1 日時・場所

- (1) 令和4年9月5日（月曜日）13時40分～14時30分
- (2) 三原市役所3階 会議室 304・305・306

2 内容

- (1) 生徒によるプレゼンテーション
- (2) 市長の講評
- (3) 質疑応答など

3 参加者

- | | |
|----------|----------------|
| 第五中学校2年生 | 18人 |
| 第五中学校教職員 | 2人 |
| 三原市長 | 岡田吉弘（おかだ よしひろ） |



【問い合わせ先】 学校教育課 課長 山垣内 理恵（やまごうち りえ）
教育指導係長 荒木 美花（あらかき みか）

〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号 電話 0848・67・6155(直通) FAX0848・67・5912